

## SDGs推進の取組について

2022年(令和4年)12月の総務常任委員会で策定状況を報告しました「明石市 第2期SDGs未来都市計画」について、パブリックコメント等を経て計画案を取りまとめましたので、報告いたします。  
また、あわせて次年度のSDGs推進の取組案についても報告いたします。

### 1 明石市第2期SDGs未来都市計画について

#### (1) 計画策定の趣旨等

本市は2020年(令和2年)7月にSDGs未来都市に選定され、同年8月に明石市SDGs未来都市計画を策定しました。今年度が同計画の最終年度になることから、第2期計画を策定する必要があります。

#### (2) 計画の概要

##### ① 計画期間

2023年(令和5年)4月から2026年(令和8年)3月末まで

##### ② 計画策定の方向性

「あかしSDGs推進計画(明石市第6次長期総合計画)」及び「あかしSDGs前期戦略計画(明石市まち・ひと・しごと創生総合戦略(第2期))」の考え方やKPI、施策等を反映します。

##### ③ 計画の内容(概略) ※計画案は資料のとおり

タイトル	SDGs未来安心都市・明石 ～いつまでも すべての人に やさしいまちを みんなで～
構成	1 将来ビジョン 地域の実態、2030年のあるべき姿、2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール・ターゲット 2 自治体SDGsの推進に資する取組 自治体SDGsの推進に資する取組、情報発信、普及展開性 3 推進体制 各種計画への反映、行政体内部の執行体制、ステークホルダーとの連携、自律的好循環の形成

#### (3) パブリックコメントの実施状況

① 実施期間 2023年(令和5年)1月4日～2月3日(31日間)

② 意見総数 25件(9人)

##### ③ 主な意見

- ・ SDGs推進計画(第6次長期総合計画)等との整合性を図りながら、SDGs未来都市計画を推進してほしい。
- ・ 海の豊かさを測るKPIとして漁獲量を設定するのは、漁業者の利益追求を応援するようで違和感がある。また、フードロスが問題になる中、たくさん獲れることだけで豊かさを測れるのだろうか。

- ・ インクルーシブ施策、ジェンダー平等施策は、当事者の意見反映だけではなく、市民への周知が不可欠である。また、「誰もが外出しやすいまち」という目的は、ジェンダー平等に限定するものではない。記載を変更するか、新たな項目を立てる方が良い。
- ・ 認知症の方へのサポートに加え、単身高齢者への終活サポートを行えば、より安心して最期まで暮らせるのではないか。
- ・ 漁業・農業ともに、やりがいを持ち、持続していけるよう、また、農業・漁業に携わる人が連携できるよう、行政の支援を期待する。

#### (4) 主な修正点(2022年12月9日以降)

ページ	項目	修正内容
10	社会面のKPI「総人口」の記載	「30万人の維持」に修正する
11	環境面のKPI「温室効果ガス排出量」の記載	「2013年度排出量より」を追記する
12	①豊かな自然と共生し、暮らしの質を高めるのKPI等	市民と共有しやすい「ごみの排出量」をKPIに設定し、「ごみ減量施策の推進」に市民とともに取り組む施策を追記する
13	②笑顔あふれる共生社会をつくるの施策等	「ジェンダー平等の推進」施策の3点目の記載を「まちなかのジェンダーギャップ解消に向けた環境を整備する」に修正する
巻末	用語解説	市民に馴染みのない言葉について用語解説を追加する

#### (5) 今後の予定

本年3月末に計画を策定し、公表する予定です。

## 2 次年度のSDGs推進の取組案について

「あかしSDGs推進計画(明石市第6次長期総合計画)」に基づき、パートナーシップによるSDGsの取組を推進するため、地域や市民団体・教育機関・事業者等の積極的な取組を支援するとともに、市民への普及啓発活動を行い、市民一人ひとりの取組を促進します。

なお、本年度「あかしSDGs推進計画(明石市第6次長期総合計画)」の始動に伴い実施した「あかしSDGs推進助成金制度」は、「市民活動サポート事業」に統合・拡充し、SDGsの視点を含む助成事業として実施する予定です。

### (1) あかしSDGsパートナーズ登録制度<sup>※1</sup>の充実

#### ① アドバイザー派遣制度 **新規**

趣旨・目的	パートナーズ登録団体にSDGsの取組に関するアドバイザー等を派遣し、個別支援を行うことで、SDGsの取組を促進する。
支援内容	① アドバイザー派遣 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SDGsの取組の設定にかかる支援</li> <li>・ SDGsの目標設定にかかる支援</li> <li>・ SDGsに関する情報発信や取組拡大にかかる支援</li> </ul> ② 研修講師派遣
アドバイザー等	SDGsに関する資格を有する者または他自治体等で実績を有する者など
派遣費用	無料 ※派遣費用は市が負担、登録団体の負担なし
予算	2,500千円
実施時期	2023年10月から

② 研修会・交流会の実施(年2回) **新規**

趣旨・目的	SDGsに関する理解を深めるとともに、登録団体間のパートナーシップ構築を促進する。
内 容	・ 全体向け：SDGsについて(基礎知識、最新動向・優良事例の紹介) ・ 企業向け：SDGs経営について など
予 算	420 千円
実施時期	全体向け:2023 年 7 月、企業向け:2023 年 9 月

※1 あかしSDGsパートナーズ登録制度

市民団体や事業者などとのパートナーシップにより、SDGs未来安心都市・明石を実現するため、市内に活動拠点を有し、SDGsに積極的に取り組む各種団体・学校・事業者などを対象とした登録制度(138 団体が登録(2023 年1月現在))。

(2) 市民への普及・啓発

① 子ども向けワークショップ(年1回) **新規**

対 象	市内在住の小・中学生
内 容	SDGsを理解するためのカードゲームなどを使ったワークショップ
予 算	500 千円
実施時期	2023 年 8 月(夏休み期間に実施)

② その他

SDGsの基礎に関する出前講座を随時開催するほか、身近なSDGsの取組等を紹介するリーフレットを更新・配布し、市民への普及啓発に努める予定です。